



さらに飛躍の1年に — 感動産業特区うるま市 —



第一号 公式アンバサダー
現代版組踊「肝高の阿麻和利」



観光大使 HY
人が輝き
地域のありのままが
“感動”を生むまち

市制施行20周年“感動のまち”としてさらなる飛躍の1年を迎える

本市は、令和5年4月に「感動産業特区」宣言しました。自然や文化、歴史、芸能、物産など、本市にあふれる感動資源の価値を再認識し、「感動」を軸にしたまちづくりに取り組むことを宣言したものです。令和6年は、感動産業特区の第一号公式アンバサダーの現代版組踊「肝高の阿麻和利」や観光大使HYと一緒に沖縄県内外に飛び出し、様々なイベントを開催しました。また、青年会や地域が主体となったイベントが数多く実施され、まさに「市民参画のまち」として、盛り上がりを見せました。令和7年も私たちは多くの人々を感動させる地域であり続け、ありのままの“うるまの魅力”をとおり感動で地域産業を元気にするまちづくりを推進していきます。

Special feature 2

